

第1学年 国語科

学習の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成する。また、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

教科の目標と学校教育目標を達成するために目指す授業

- ☆基礎基本をきちんと身につけ、それを応用して、一人一人が考え、理解する授業
- ☆言語活動を通して基礎基本を定着させ、今後の言語生活に生かすと共に言語感覚を磨ける授業
- ☆生徒自らが主体的に取り組み、学ぶことによる達成感や成就感をもつことができる授業

学習の仕方

- ◇自分の考えや意見を分かりやすい「言葉」で伝えると共に相手の考えをよく聞き、理解する
- ◇単元のポイントや重要な事項は理解し、覚える
- ◇分からない言葉はすぐに調べ、内容が分かるまでしっかりと読み解く
- ◇漢字や言語事項は覚えるまで練習し定着させる
- ◇社会情勢や様々な出来事に興味を持つ

学習を効果的に進めるため、家庭にお願いしたいこと

- 漢字練習・言葉のきまりの反復学習・授業の復習を大切にしてください。
- 「読解力」「言語力」等の向上のために、本や新聞など活字を日常的に読む機会を与えてください。
- 物事の原因や成り立ちなどを論理的に考えられるように日常生活の中で様々な疑問を大切にさせてください。

観点別評価と評価の観点、評価方法

- 【知識及び技能】
 - ・定期テストの「言語事項」観点の達成度
 - ・漢字学習における達成度
 - ・硬筆毛筆の技能及び取り組みの態度
- 【思考力・判断力・表現力】
 - ・定期テスト内の「読む」観点での達成度
 - ・定期テスト内の「書く」観点での達成度
 - ・単元毎の「書く」内容に当たる提出物
 - ・言語活動の技能および取り組み態度
 - ・授業内に行う各種課題における達成度
- 【主体的に学習に取り組む態度】
 - ・授業中の態度(取り組みの姿勢・忘れ物等)
 - ・定期テスト、単元テストなどへの取り組み
 - ・各種小テストへの取り組み
 - ・提出物された課題の内容(テスト毎の提出物や各単元における課題、硬筆毛筆の作品等)

年間の指導計画

学期	
1学期	【話・聞】聞くということ(スピーチ・聞き取り) 【詩】ふしぎ 【読】桜蝶 【書】創作 【読】オツベルと象 【詩】河童と蛙 【読】自分の脳を知っていますか？ 【言語】言葉の単位 【言語】硬筆
2学期	【読】言葉がつなぐ世界遺産 【読】森には魔法つかいがある【伝】昔話と古典 【書】根拠を明確にして意見文を書く 【読】蜘蛛の糸【読】子どもの権利 【言語】漢字の「部首」・文の成分・単語のいろいろ 【話・聞】内容を整理して説明する【言語】書き初め
3学期	【読】少年の日の思い出 【書】読み手を意識して報告文を書く 【伝】故事成語 【書】作文の書き方 【言語】文法問題演習 【話・聞】発言を結びつけて話し合う
授業時数 140 時間(テスト含む)	